

表-6.8.2(3) 陸上植物の予測対象種一覧

No.	門	目	科	種	指定及び選定状況			
					注1 環境省	注2 沖縄県	注3 文化財	
1	シダ植物	ハナヤスリ	ハナヤスリ	ミヤコシマハナワラビ(ミヤコシマハナヤスリ)	IA	危惧		
2		シダ	イノモトソウ	カワリハアマクサシダ	準	希少		
3			チャセンシダ	シマオオタニワタリ	II			
4			ウラボシ	タカウラボシ	II			
5			デンシソウ	デンシソウ	ナンゴクデンシソウ	IA		
6	被子植物門	コショウ	トクダミ	ハンゲショウ		危急		
7	双子葉植物綱	イラクサ	クワ	ムクイヌビロ		危急		
8	離弁花亜綱	ツチトリモチ	ツチトリモチ	リュウキュウツチトリモチ		危急		
9		タデ	タデ	ナツノウナギツカミ		危急		
10		モクレン	クスノキ	アカハダクス	準			
11		バラ	バラ	シマカナメモチ	II			
12		マメ		ガランビネムチャ(リュウキュウカラケツメ)		危急		
13				モダマ	IB	危急		
14				イソフジ	II			
15				コショウインゲン		危急		
16		ミカン	ミカン	ヒレザンショウ		危急		
17			ヒメハギ	シンチクヒメハギ	II	希少		
18		ニシキギ	ニシキギ	ハリツルマサキ	II	希少		
19			クロタキカスラ	クサミスギ	IA	危急		
20		クロウメトキ	クロウメトキ	ヤエヤマハナツメ	II			
21		フトモモ	サカリバナ	コハンノアシ	IA	希少		
22		イソマツ	イソマツ	イソマツ	II	危急		
23	被子植物門	カキノキ	カキノキ	リュウキュウコクタン	準			
24	双子葉植物綱	シソ	ヒルガオ	オオハクアサガオ	II	危急		
25	合弁花亜綱		シソ	イヌウシユ		希少		
26			タヌキモ	イトタヌキモ(ミカワタヌキモ)※	IB	危急		
27		アカネ	アカネ	ヒシハリノキ(シナミサオノキ)	IA	危急		
28		ウリ	ウリ	イシガキカラスウリ	IA	希少		
29		イバラモ	ヒルムシロ	カワツルモ	IB	危急		
30			トチカガミ	コスフタ	II	危急		
31				ミスオオハコ		危急		
32	被子植物門	イネ	イネ	タイワンアシカキ	準			
33	単子葉植物綱			ハイシバ	II			
34		カヤツリグサ	カヤツリグサ	ヤリテンツキ	II			
35		ヤシ	ヤシ	ヤエヤマヤシ	準	危急		
36		ラン	ラン	エンレイショウキラン	IB	危急		
37					ツルラン	II	危急	
38					パイケイラン	II	危急	
39					イモネヤガラ	IB	危急	
40					タカツラン	IA	危急	
41					トサカメオトラン	IA	危急	
42					カゴメラン		希少	
43					タカサコサキソウ	IB	希少	
44					テツオサキソウ	IB	危急	
45					ヤエヤマクマガイソウ	II	危急	
46					ムカコサイシ	IA	危惧	
47					コウトウシラン	II	希少	
48					アコウネッタラン	IB	危急	
合計 48種					38	37	0	

※は他項目調査で確認

注1. 環境省：「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブック-植物I(維管束植物)」(2000年 環境庁)

IA→絶滅危惧IA類(絶滅の危機に瀕している種-ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの)

IB→絶滅危惧IB類(絶滅の危機に瀕している種-IA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの)

II→絶滅危惧II類(絶滅の危険が増大している種-現在の状態をもたらしした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧I類」のランクに移行することが確実と考えられるもの)

準→準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種-現時点での絶滅危険度は小さいが、生育条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

注2. 沖縄県：「沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータおきなわ-」(1996年 沖縄県)

危惧→絶滅危惧種(絶滅の危機に瀕しているもの)

危急→危急種(絶滅の危機が増大しているもの)

希少→希少種(現在のところ「絶滅危惧種」にも該当しないが、生育条件の変化によって容易に上位のランクに移行するような要素(脆弱性)を有するもの)

注3. 文化財：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)